



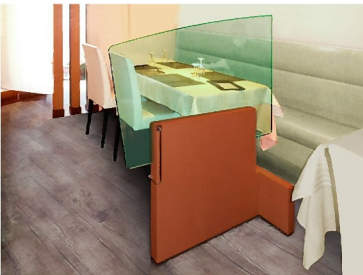
## ARCHITECTURE REVIEW



### 建築見て歩記 その57

「建築学会賞」を受賞した安藤忠雄の出世作「住吉の長屋」(1976年) …それを再現した「住吉の長屋Ⅱ」が、大阪市北区の安藤事務所の近くに安藤氏の負担で、2018年に竣工しています。オリジナルとの相違点は建物の方位と中庭にスリット開口が付いた程度です。今後は安藤事務所別館として使用した後、大阪市内に寄贈し、建築の資料館とするそうです。

## CURRENTLY WORKS



### レストランのガードスクリーン… オーナーの拘りに答える

レストランのテーブル間に設置した、オリジナルデザインのコロナ対策ガードスクリーンです。店の雰囲気にならぬようにしたいとの要望があり、転倒しにくい形状の木製ベースが、半扇形の8mm厚ガラス色アクリルを啜え込むようなデザインにしています。また移動のしやすさを考慮して、隠しキャスターを仕込み、上下に動くハンドルもデザイン制作しました。

## PRIVATE TOPICS



### 岡本の「日々雑感」… 「ICT化」と「人の心」

介護の現場でのICT化の話をお聞きしました。今後、AIによる病名の診断や薬の処方、ワクチン開発が進み、介護ロボットも登場!?…しかし人が必要とする安心感・温もり・信頼関係は、AIでは対応できない。どうしたら相手の生活や人生が良くなるか…を考え続ける事が大切だ…との事でした。写真は、人が、知識と経験と直感で作ったツリーハウス…AIには作れない!

## EDITORIAL NOTE

4月29日は「昭和の日」です。この日は、1988年までは「天皇誕生日」で、翌年からは「みどりの日」となりましたが、実は「昭和記念日」という案もありました。2000年、2002年にも同案が再浮上したものの廃案となり、結局、2007年にやっと「昭和の日」となり、「みどりの日」はGWの5月4日へ移動しました。

編集担当：太田・藤原